

事業所名 グループホーム 来夢

作成日: 令和元年7月6日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	家族が参加し易い日時を設定し、家族の協力と参加を得て、運営推進会議が充実した会議になる様に取り組んでいく。	参加委員を有識者、薬剤師、交番の駐在員、小学校の校長、他グループホーム管理者等から参加を募り、家族を交えて企画や議題を検討し、会議の活性化を図る。また、参加者にとっても知識や情報を得られる会議を目指していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出支援	季節ごとに外出支援を行っているが、利用者の重度化や職員不足もあり全員での外出が困難となっている。グループや個別の外出ができるよう職員の体制を整え、利用者の気分転換や楽しみに繋がる外出支援に取り組んでいく。	天気の良い日にはホーム近隣を散歩して陽射しを浴びたり、季節の花を眺めるなど日常の外出を増やすとともに家族やボランティアに協力を要請し、安心して戸外へ外出できる機会を増やし、利用者の生きる喜ぶに繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。